

## 室内空気分析結果

測定日	2008年11月18日				
空気採取時刻	14:30~15:00	窓開放時刻	9:00~14:00		
DNPH 捕集量	55.6 リットル	TENAX 捕集量	4.17 リットル		
室内温度	22.0℃	室内相対湿度	45.0%		
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppb		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppb
ホルムアルデヒド	10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 7.8 ppb (井上の式より 25℃、50%の濃度に換算 13 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 11ppb)				
アセトアルデヒド	11	6.2	アセトン	22	9.1
アクロレイン	N.D.	N.D.	プロピオンアルデヒド	7	3.0
クロトンアルデヒド	8	2.8	ブチルアルデヒド	2	0.7
ベンズアルデヒド	N.D.	N.D.	イソバレルアルデヒド	22	6.2
パレルアルデヒド	3	0.8	トルアルデヒド	N.D.	N.D.
ヘキサアルデヒド	17	4.1	2,5-ジメチルベンズアルデヒド	N.D.	N.D.
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppb		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppb
ヘキサン	N.D.	N.D.	メチルエチルケトン	9.8	3.3
エチルアセテート	11.2	3.1	クロロホルム	N.D.	N.D.
2,4-ジメチルペンタン	N.D.	N.D.	1,2-ジクロロエタン	N.D.	N.D.
1-ブタノール	5.0	1.6	ベンゼン	1.2	0.4
2,4,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	ヘプタン	0.5	0.1
1,2-ジクロロプロパン	N.D.	N.D.	トリクロロエチレン	0.9	0.2
プロモジクロロメタン	N.D.	N.D.	メチルイソブチルケトン	3.0	0.7
トルエン	36.9	9.8	オクタン	4.2	0.9
ジブロモクロロメタン	N.D.	N.D.	ブチルアセテート	6.0	1.3
テトラクロロエチレン	N.D.	N.D.	エチルベンゼン	4.2	1.0
m.p-キシレン	1.9	0.4	ノナン	1.1	0.2
スチレン	4.3	1.0	o-キシレン	1.4	0.3
$\alpha$ -ピネン	66.5	11.9	3-エチルトルエン	0.3	0.1
4-エチルトルエン	2.1	0.4	1,3,5-トリメチルベンゼン	0.8	0.2
2-エチルトルエン	0.6	0.1	デカン	20.5	3.5
$\beta$ -ピネン	3.3	0.6	1,2,4-トリメチルベンゼン	3.1	0.6
パラジクロロベンゼン	1.3	0.2	1,2,3-トリメチルベンゼン	1.4	0.3
D-リモネン	19.1	3.4	ウンデカン	29.8	4.6
ノナナール	52.4 *	9.0 *	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン	1.3	0.2
ドデカン	2.3	0.3	デカナール	2.7	0.4
トリデカン	1.1	0.1	テトラデカン	2.4	0.3
ペンタデカン	29.9	3.4			
総揮発性有機化合物量	332.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$				

(注1) N.D.は検出されなかったことを示す。(注2)  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ からppbの換算は、1気圧 23℃で計算する。

**厚生労働省の指針値** \* 厚生労働省の指針値を超えた濃度

ホルムアルデヒド:100  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (80ppb)、アセトアルデヒド:48  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (30ppb)、テトラクロロエチレン:240  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (39.7ppb)、エチルベンゼン:3800  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (870ppb)、キシレン:870  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (199ppb)、スチレン:220  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (39.7ppb)

パラジクロロベンゼン:260  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (68.6ppb)、ノナナール: 41  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (7ppb)

テトラデカン:330  $\mu\text{g}/\text{m}^3$  (40ppb)、揮発性有機化合物量暫定指針値:400  $\mu\text{g}/\text{m}^3$